

請願・陳情の審査結果

【請願第3号】

○菅生町大谷津地区管理型一般廃棄物最終処分場建設計画中止を求める請願
趣旨採択（環境経済）

【請願第4号】

○EPA・FTA推進路線の見直しを求める請願
採択（環境経済）

【請願第5号】

○菅生町大谷津地区管理型一般廃棄物最終処分場建設計画中止を求める請願の採択を求める請願
趣旨採択（環境経済）

【陳情第2号】

○常総市議会議員定数削減の陳情について
継続審査（議員定数等調査特別）

【陳情第3号】

○常総市議会議員定数削減の陳情について
継続審査（議員定数等調査特別）

【陳情第4号】

○常総市議会議員定数削減の陳情について
継続審査（議員定数等調査特別）

【陳情第5号】

○常総市議会議員定数削減の陳情について
継続審査（議員定数等調査特別）

【陳情第6号】

○常総市議会議員定数削減の陳情について
継続審査（議員定数等調査特別）

【陳情第7号】

○常総市議会議員定数削減の陳情について
継続審査（議員定数等調査特別）



菅生大谷津地区

議員定数等調査特別委員会を設置

水海道市と石下町の合併後、平成18年12月15日の市議会において議員定数を28人から26人に改める議案が可決され、同年12月19日条例が改正されました。その後4年が経過し、景気低迷による財政状況の悪化を受け、議員定数・経費削減などの社会動向が再び活発化しています。6月市議会定例会にも常総市議会議員定数削減の陳情が6件提出され、行財政改革を自ら率先して推進する立場から、適正な議員定数・経費についてさらに調査・検討すべく議員定

数等調査特別委員会が設置されました。構成メンバーは次のとおりです。【敬称略】

- ・委員長 中村 安雄
- ・副委員長 堀越 道男

- 山本 幹男
- 岡野 政美
- 中島 亨一
- 吉原 光夫
- 秋田 茂
- 水野 昇

(以上8名)

人事

当市の人権擁護委員は、1名の欠員が生じており、本年9月30日に2名が任期満了となります。このため、次の3名が推薦され、議会の承認を得ました。

人権擁護委員（敬称略）

- ・羽富都史彰
- ・関根則雄
- ・野口次男



議 動

○納税調査特別委員会設置に関する動議を否決

6月7日の一般質問の中で執行部が守秘義務及び個人情報保護の観点から滞納額や個人名は報告できないとの答弁に関して、議員の滞納は放置できないとして、水野議員、風野議員、茂田議員から納税調査特別委員会設置に関する動議が提出されましたが、否決されました。

○議長不信任及び議員辞職勧告の動議を否決

納税調査特別委員会設置に関する動議が否決されたことに納得がいかなかった、水野議員、風野議員、茂田議員は議長不信任及び議員辞職勧告の動議を提出しましたが、否決されました。

